

令和 8 年度大津市予防接種協議会 次第

日 時：令和 8 年 8 月 3 日(月) 14 時 00 分～15 時 00 分

場 所：健康危機管理対策室 1 (委員はWEB 会議)

1 開会

2 協議事項

(1) 定期予防接種について

(ア) 令和 7 年度定期予防接種の接種状況 …資料 1－1

(イ) MR ワクチン …資料 1－2

(ウ) HPV ワクチン …資料 1－3

(エ) 帯状疱疹ワクチン …資料 1－4

(オ) RS ウイルスワクチン …資料 1－5

(カ) 接種率向上に向けた大津市の取組 …資料 1－6

検討事項：接種率の向上に向けた取組

(2) 規定外接種について

(ア) 規定外接種報告件数 …資料 2

検討事項：間違い接種を防ぐ方法

3 報告事項

(1) 予防接種健康被害救済制度申請状況 …資料 3－1、資料 3－2

(2) 造血幹細胞移植後のワクチン再接種費用助成について

…資料 3－3、資料 3－4

(3) 定期予防接種の機会を逸した者、住民票のない者の接種の機会を確保する制度

…資料 3－5

(4) 高齢者の予防接種における令和 8 年度からの変更点 …資料 3－6

○大津市予防接種協議会規則

平成24年12月25日

規則第136号

改正 平成27年9月28日規則第112号 平成28年3月15日規則第11号

平成29年3月31日規則第27号 令和7年4月1日規則第33号

(趣旨)

第1条 この規則は、大津市附属機関設置条例(平成24年条例第49号。以下「条例」という。)

第4条の規定に基づき、大津市予防接種協議会(以下「協議会」という。)の組織、運営等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 協議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議し、その結果を答申する。

- (1) 予防接種事業の推進に関すること。
- (2) 予防接種事業関係者との連携及び協力に関すること。
- (3) 予防接種事故の防止に関すること。
- (4) その他予防接種事業の円滑な実施に関し市長が必要と認めること。

(委員の数等)

第3条 条例第3条の規定に基づき委嘱し、又は任命する委員の数は、次の各号に掲げる条例別表委員の構成欄に規定する委員の区分に応じ、当該各号に定める数とする。

- (1) 学識経験を有する者 3人以内
- (2) 医療関係団体から選出された者 4人
- (3) 市職員 2人

2 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

(平成27規則112・平成28規則11・平成29規則27・一部改正)

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(関係者の出席)

第6条 会長は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、健康福祉部保健所保健予防課において処理する。

(令7規則33・一部改正)

(その他)

第8条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規則は、平成25年1月1日から施行する。

附 則（平成27年9月28日規則第112号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成28年3月15日規則第11号）

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成29年3月31日規則第27号）

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（令和7年4月1日規則第33号）抄

(施行期日)

第1条 この規則は、公布の日から施行する。

大津市予防接種協議会委員名簿

令和 8 ・ 9 年度

氏 名	団体名	役職	委員区分	期数
澤井 俊宏	滋賀医科大学 IR 室	准教授	学識経験者 (予防接種)	8
中野 恭幸	滋賀医科大学 呼吸器内科学講座	教授	学識経験者 (感染症)	8
大森 聖一	(公社) 大津市医師会	会長	医療関係団体選出者	2
藤井 靖子	(公社) 大津市医師会		医療関係団体選出者	6
尾辻 りさ	(公社) 大津市医師会		医療関係団体選出者	4
辻 桂嗣	(地独) 市立大津市民病院	感染症科診療部長 小児科医長	医療関係団体選出者	2
南出 晃	大津市教育委員会	学校教育課長	市職員	1
中村 由紀子	大津市保健所	所長	市職員	6

R 8 . 7 . 1 現在
(順不同 敬称略)

○委員任期：2年間（令和8年4月1日から令和10年3月31日まで）

定期予防接種実施状況

資料1-1

R6:R6年4月～R7年3月

R7:R7年4月～R8年3月

(単位:人・%)

1. B型肝炎

	対象者	接種者			接種率		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
R6	2,248	2,141	2,197	2,210	95.2%	97.7%	98.3%
R7	2,239	2,227	2,216	2,140	99.5%	99.0%	95.6%

※R6 内2名長期療養(3回目2名)

※R7 内1名長期療養(3回目1名)

2. ロタウイルス

	対象者	ワクチン	接種者			接種率		
			1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
R6	2,248	1価	1,090	1,132	—	48.5%	50.4%	—
		5価	1,018	1,032	1,053	45.3%	45.9%	46.8%
R7	2,239	1価	1,109	1,088	—	49.5%	48.6%	—
		5価	1,102	1,097	1,094	49.2%	49.0%	48.9%

3. 肺炎球菌(小児)

	初回対象者	初回接種者			初回接種率			4回目		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	対象者	接種者	接種率
R6	2,248	2,144	2,198	2,248	95.4%	97.8%	100.0%	2,470	2,361	95.6%
R7	2,239	2,236	2,219	2,199	99.9%	99.1%	98.2%	2,320	2,184	94.1%

※R7 内1名住民票に記載のない者(4回目1名)

4. ヒブ

	初回対象者	初回接種者			初回接種率			4回目		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	対象者	接種者	接種率
R6	2,248	30	269	503	1.3%	12.0%	22.4%	2,470	2,024	81.9%
R7	2,239	0	0	1	0.0%	0.0%	0.0%	2,320	103	4.4%

5. 五種混合(ポリオ・ジフテリア・破傷風・百日咳・ヒブ)

	I 期初回対象者	I 期初回 接種者			I 期初回 接種率			I 期追加		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	対象者	接種者	接種率
R6	2,248	2,116	1,934	1,752	—	—	—	2,470	203	—
R7	2,239	2,242	2,226	2,200	100.1%	99.4%	98.3%	2,320	2,025	87.3%

※R7 内1名住民票に記載のない者(1期追加1名)

6. 四種混合(ポリオ・ジフテリア・破傷風・百日咳)

	I 期初回対象者	I 期初回 接種者			I 期初回 接種率			I 期追加		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	対象者	接種者	接種率
R6	2,248	38	278	515	1.7%	12.4%	22.9%	2,470	2,456	99.4%
R7	2,239	1	2	2	0.0%	0.1%	0.1%	2,320	603	26.0%

7. 三種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳)

	I 期初回対象者	I 期初回 接種者			I 期初回 接種率			I 期追加		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	対象者	接種者	接種率
R6	2,248	0	0	1	0.0%	0.0%	0.0%	2,470	0	0.0%
R7	2,239	1	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	2,320	123	5.3%

8. ポリオ

	I 期初回対象者	I 期初回 接種者			I 期初回 接種率			I 期追加		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	対象者	接種者	接種率
R6	2,248	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	2,470	0	0.0%
R7	2,239	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	2,320	123	5.3%

9. BCG

	対象者	接種者	接種率
R6	2,248	2,264	100.7%
R7	2,239	2,173	97.1%

※R6 内2名長期療養

※R7 内1名長期療養

定期予防接種実施状況

10. 水痘

(単位:人・%)

	1回目			2回目		
	対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率
R6	2,470	2,352	95.2%	2,470	2,260	91.5%
R7	2,320	2,218	95.6%	2,320	2,089	90.0%

11. 麻しん風しん

	第1期			第2期			延べ接種者数	
	対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率		
R6	2,470	麻風混合	2,333	2,937	麻風混合	2,739	麻風混合	5,072
		麻しん	0		麻しん	0	麻しん	0
		風しん	0		風しん	0	風しん	0
R7	2,320	麻風混合	2,229	2,739	麻風混合	2,617	麻風混合	4,846
		麻しん	0		麻しん	0	麻しん	0
		風しん	0		風しん	0	風しん	0

※R6 内1名長期療養(2期1名)

※R7 内2名長期療養(1期1名 2期1名) 内33名経過措置(1期16名 2期17名) 内1名住民票に記載のない者(1期1名)

12. 日本脳炎

	I 期初回 対象者	I 期初回 1回目	I 期初回 2回目	I 期初回 接種者	I 期初回 接種率	I 期追加			II 期		
						対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率
R6	2,596	2,534	2,538	97.6%	97.8%	2,672	2,517	94.2%	3,187	3,195	100.3%
R7	2,574	2,445	2,357	95.0%	91.6%	2,597	2,458	94.6%	3,141	2,888	91.9%

※R7 内1名長期療養(1期追加1名)

13. 二種混合(ジフテリア・破傷風)

	対象者	接種者	接種率
R6	3,193	2,861	89.6%
R7	3,249	2,801	86.2%

※R5 内1名住民票に記載のない者

14. HPV(子宮頸がん予防)

定期接種										
	対象者	接種者						接種率		
		2・4価			9価			合計		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
R6	1,616	1	4	11	1,457	1,273	431	90.2%	79.0%	27.4%
R7	1,540	0	2	3	1,130	1,094	305	73.4%	71.2%	20.0%

キャッチアップ接種・経過措置接種										
	対象者	接種者						接種率		
		2・4価			9価			合計		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
R6	13,266	3	16	64	3,307	2,888	2,690	25.0%	21.9%	20.8%
R7	1,393	0	0	3	0	492	805	0.0%	35.3%	58.0%

定期予防接種実施状況

15. 高齢者インフルエンザ

(単位: 人・%)

	対象者	接種者	接種率
R6	95,775	48,986	51.1%
R7	96,628	50,283	52.0%

※R6 内49名身障

※R7 内44名身障

16. 高齢者肺炎球菌

	対象者	接種者	接種率
R6	4,050	777	19.2%
R7	4,080	1,770	43.4%

※R5 内1名身障

17. 高齢者新型コロナワクチン

	対象者	接種者	接種率
R6	95,775	18,009	18.8%
R7	96,628	9,069	9.4%

※R6 内25名身障

※R7 内12名身障

18. 带状疱疹

	対象者	ワクチン	接種者		接種率	
			1回目	2回目	1回目	2回目
R7	21,091	ビケン	1,827	—	8.7%	—
		シングリックス	5,090	4,843	24.1%	23.0%

※R5 内1名身障

備考 対象者: B型肝炎、ロタ、肺炎球菌(小児)1~3回目、ヒブ1~3回目、五種混合1~3回目、四種混合1~3回目、三種混合1~3回目、ポリオ1~3回目、BCGは0歳児人口(10月1日時点)
肺炎球菌(小児)4回目、ヒブ4回目、五種混合4回目、四種混合4回目、三種混合4回目、ポリオ4回目は1歳児人口(10月1日時点)
水痘、MR1期は1歳児人口(10月1日時点)、MR2期は5歳児人口(4月1日時点)、
日本脳炎1期1~2回目は3歳児人口、日本脳炎1期3回目は4歳児人口、日本脳炎2期は9歳児人口(10月1日時点)、
二種混合は11歳児人口(4月1日時点)、HPV(定期)は13歳児人口(10月1日時点)、HPV(キャッチアップ)は個別勧奨送付数
高齢者インフルエンザは65歳以上人口(10月1日時点)、高齢者肺炎球菌は接種券送付数

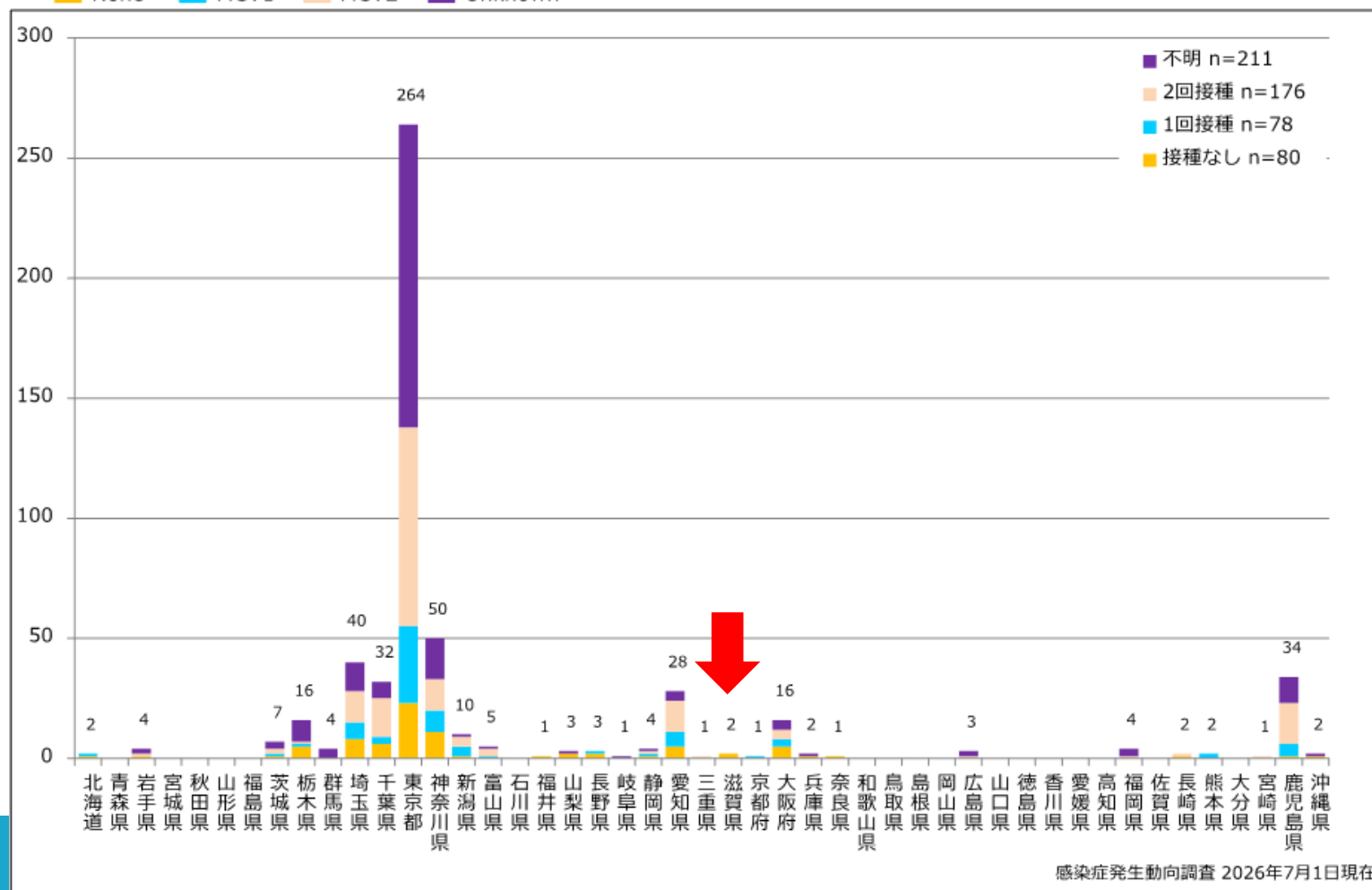
MRワクチン

国内の麻疹の発生状況について

5. 都道府県別接種歴別麻疹累積報告数 2026年 第1~26週 (n=545)

Cumulative measles cases by prefecture and vaccinated status, week 1-26, 2026 (as of July 1, 2026)

None MCV1 MCV2 Unknown



MRワクチンの接種率

◎大津市の接種率

	第1期	第2期
令和6年度	94.5%	93.3%
令和7年度	95.4% (96.1%)	94.9% (95.5%)

()内は経過措置対象者の接種を含めた数

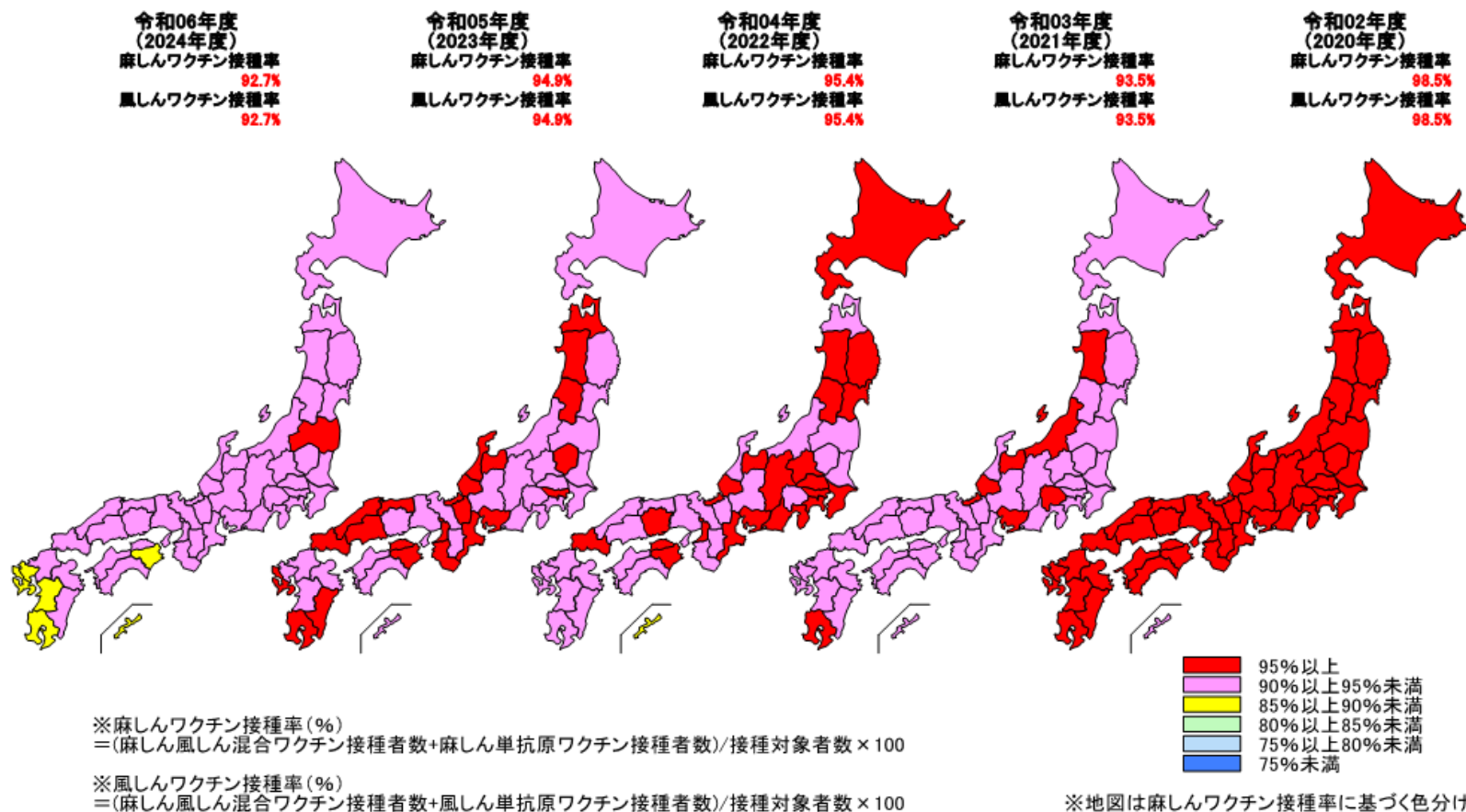
◎令和7年度に実施した接種勧奨

- ①5月：第2期の対象者に個別通知の送付
- ②7月：経過措置対象者に個別通知の送付
- ③10月：就学時健診で未接種者に勧奨チラシを配布
- ④2月：第2期の未接種者に個別通知の送付

①③④は今年度も
実施

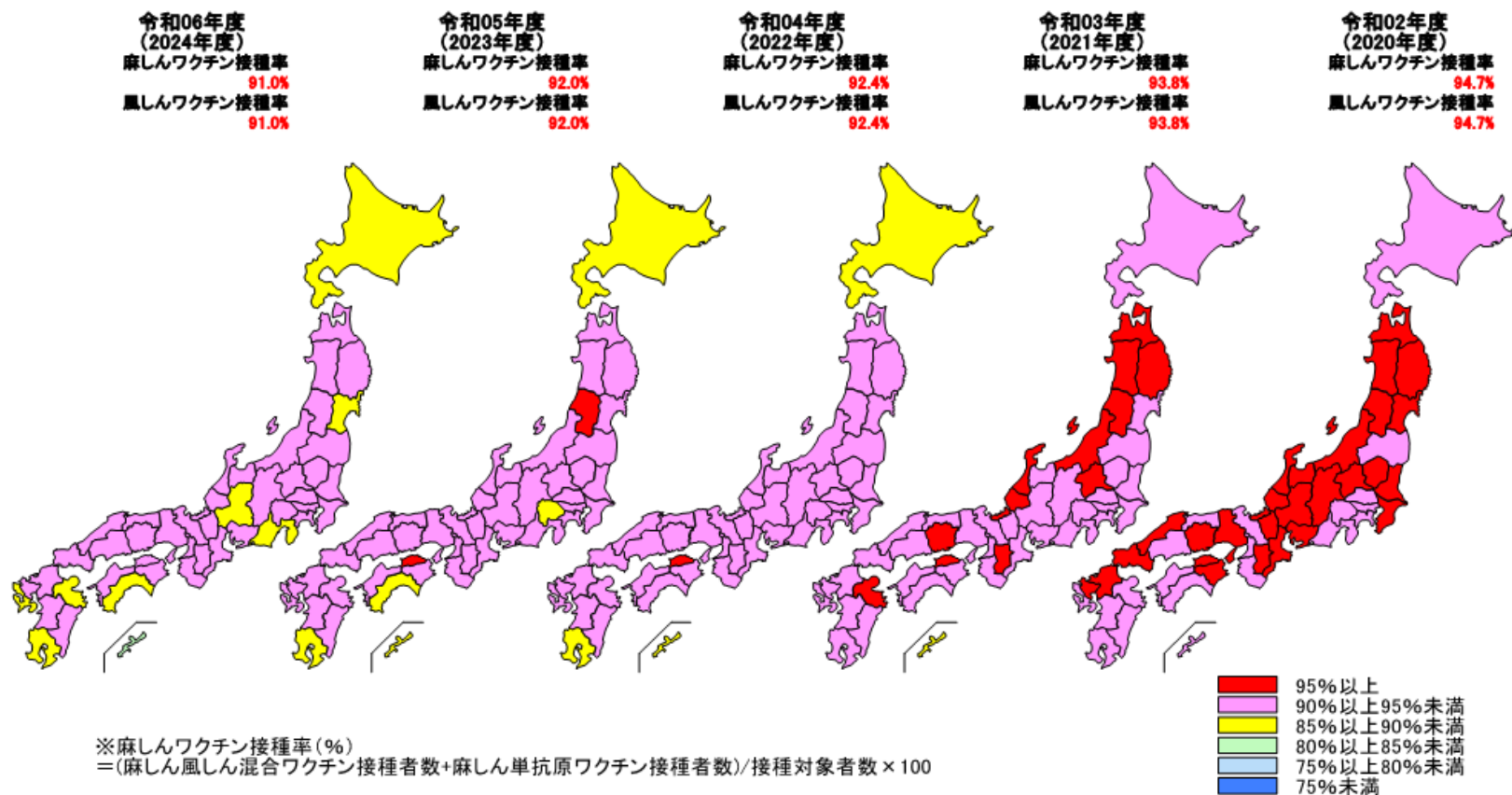
全国の接種率 第1期（令和6年度）

第1期 麻しん風しんワクチン接種状況



全国の接種率 第2期（令和6年度）

第2期 麻しん風しんワクチン接種状況



HPVワクチン

大津市の生まれ年度ごとの累積初回接種率

- 定期予防接種
- キャッチアップ接種
- 緊急促進事業

(大津市) HPVワクチンの年齢別累積初回接種率

接種勧奨再開

生まれ年度	接種年度																合計
	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	
1997 (H9)	12.3%	54.5%	8.5%	0.7%									0.6%	0.9%	4.2%		81.7%
1998 (H10)	0.0%	62.4%	12.3%	0.6%	0.0%								1.0%	1.2%	5.7%		83.4%
1999 (H11)		0.0%	56.4%	2.0%	0.2%	0.2%							1.5%	2.2%	9.7%		72.2%
2000 (H12)			0.0%	2.8%	0.2%	0.3%	0.3%						7.7%	6.6%	23.9%		41.8%
2001 (H13)				0.6%	0.4%	0.1%	0.2%	0.4%					8.6%	9.9%	23.7%		43.7%
2002 (H14)					0.0%	0.1%	0.1%	0.3%	0.7%				10.3%	10.9%	24.6%		46.9%
2003 (H15)						0.0%	0.1%	0.1%	0.7%	1.9%			12.7%	10.7%	26.3%		52.4%
2004 (H16)							0.0%	0.1%	0.6%	1.4%	5.2%		10.9%	12.2%	24.5%		54.9%
2005 (H17)								0.1%	0.3%	0.6%	3.8%	27.8% 高 1	4.5%	6.8%	16.1%		60.1%
2006 (H18)									0.2%	1.2%	2.4%	15.0% 中 3	14.1% 高 1	9.9%	20.3%		63.2%
2007 (H19)										0.6%	1.9%	12.1% 中 2	10.2% 中 3	18.5% 高 1	19.9%		63.2%
2008 (H20)											1.6%	9.7% 中 1	9.5% 中 2	17.9% 中 3	26.0% 高 1		64.7%
2009 (H21)												2.9% 小 6	8.3% 中 1	17.7% 中 2	19.5% 中 3	16.5% 高 1	64.9%
2010 (H22)													3.5% 小 6	13.9% 中 1	19.0% 中 2	14.3% 中 3	50.7%
2011 (H23)														6.4% 小 6	19.1% 中 1	12.0% 中 2	37.5%
2012 (H24)															7.8% 小 6	17.2% 中 1	25.0%
2013 (H25)																11.5% 小 6	11.5%

全国の生まれ年度ごとの累積初回接種率

2025年度上半期時点における生まれ年度ごとの累積初回接種率の算出

	緊急促進事業
	定期接種対象
	標準的接種期間
	キャッチアップ

2025年度上半期までの生まれ年度ごとの累積初回接種率（％）

生まれ年度	接種年度																2025 上半期	累積
	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	累積		
1994	29.7%	23.7%														53.3%		53.3%
1995	11.1%	62.3%	1.0%													74.4%		74.4%
1996	11.9%	59.6%	6.7%													78.3%		78.3%
1997	10.3%	59.2%	9.0%	1.0%									2.0%	1.5%	4.6%	87.6%		87.6%
1998	0.7%	64.9%	12.1%	0.7%	0.0%								2.7%	2.0%	5.0%	88.3%		88.3%
1999		1.2%	64.7%	2.3%	0.1%	0.0%							2.4%	2.3%	7.7%	80.7%		80.7%
2000			1.2%	12.3%	0.2%	0.2%	0.1%						7.5%	5.7%	22.3%	49.5%		49.5%
2001				0.9%	0.3%	0.1%	0.1%	0.2%					8.0%	8.2%	24.5%	42.2%		42.2%
2002					0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.5%				9.4%	9.1%	26.0%	45.4%		45.4%
2003						0.0%	0.1%	0.1%	0.3%	1.2%			9.5%	9.0%	25.1%	45.3%		45.3%
2004							0.0%	0.1%	0.3%	0.7%	9.2%		9.5%	8.8%	22.9%	51.4%		51.4%
2005								0.0%	0.3%	0.4%	2.8%	20.3%	4.8%	6.2%	19.1%	53.9%		53.9%
2006									0.1%	0.7%	1.2%	7.0%	16.0%	7.1%	19.6%	51.8%		51.8%
2007										0.2%	2.0%	4.5%	10.7%	14.3%	21.3%	53.0%		53.0%
2008											0.6%	4.6%	6.6%	19.6%	23.5%	54.9%		54.9%
2009												1.8%	8.6%	10.3%	22.8%	43.5%	10.4%	53.9%
2010													2.4%	14.3%	10.9%	27.6%	7.2%	34.8%
2011														5.0%	19.6%	24.6%	6.9%	31.5%
2012															6.7%	6.7%	7.8%	14.4%
2013																	4.3%	4.3%

参考：厚生労働省2026年2月4日 第110回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会 資料3-3

大津市の生まれ年度ごとの累積接種完了率

- 定期予防接種
- キャッチアップ接種
- 緊急促進事業

(大津市) HPVワクチンの年齢別累積接種完了率

接種勧奨再開

生まれ年度	HPV 1回目接種率																合計
	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	
1997 (H9)	0.2%	48.2%	20.4%	1.4%									0.3%	1.2%	2.9%	1.0%	75.6%
1998 (H10)	0.0%	38.7%	28.4%	2.2%	0.1%								0.6%	1.4%	4.6%	0.9%	76.8%
1999 (H11)		0.1%	39.2%	8.6%	0.5%	0.3%							1.3%	1.9%	8.1%	2.2%	62.3%
2000 (H12)			0.0%	1.3%	0.6%	0.2%	0.3%						3.6%	6.6%	18.5%	4.2%	35.4%
2001 (H13)				0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%					4.0%	8.5%	18.9%	4.5%	37.1%
2002 (H14)					0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.7%				4.8%	9.5%	20.7%	4.8%	40.7%
2003 (H15)						0.0%	0.0%	0.1%	0.4%	1.6%			6.7%	9.5%	21.0%	5.7%	45.0%
2004 (H16)							0.0%	0.0%	0.4%	0.8%	3.6%		5.8%	9.6%	20.7%	5.0%	45.8%
2005 (H17)								0.0%	0.2%	0.4%	1.7%	25.8% 高1	4.9%	5.0%	13.7%	3.9%	55.6%
2006 (H18)									0.1%	0.6%	1.7%	7.1% 中3	17.6% 高1	9.1%	17.7%	5.2%	59.0%
2007 (H19)										0.1%	1.4%	6.9% 中2	11.0% 中3	14.4% 高1	19.8%	6.1%	59.8%
2008 (H20)											0.7%	5.8% 中1	8.7% 中2	12.8% 中3	26.3% 高1	5.5%	59.8%
2009 (H21)												1.1% 小6	6.4% 中1	10.5% 中2	18.5% 中3	22.1% 高1	58.6%
2010 (H22)													2.0% 小6	7.4% 中1	15.0% 中2	17.0% 中3	41.3%
2011 (H23)														2.7% 小6	13.3% 中1	12.8% 中2	28.8%
2012 (H24)															2.8% 小6	11.1% 中1	13.9%
2013 (H25)																3.7% 小6	3.7%

キャッチアップ接種による 生まれ年度ごとの累積接種完了率の変化

●生まれ年度ごとの累積初回完了率

生まれ年度	定期予防接種 緊急促進事業		キャッチアップ 接種後
1997 (H9)	76.0	→5.7%UP	81.7
1998 (H10)	75.4	→8.0%UP	83.4
1999 (H11)	58.8	→13.4%UP	72.2
2000 (H12)	3.6	→38.2%UP	41.8
2001 (H13)	1.6	→42.1%UP	43.7
2002 (H14)	1.2	→45.7%UP	46.9
2003 (H15)	2.7	→49.7%UP	52.4
2004 (H16)	7.3	→47.6%UP	54.9
2005 (H17)	32.7	→27.4%UP	60.1
2006 (H18)	33.0	→30.2%UP	63.2
2007 (H19)	43.3	→19.9%UP	63.2

●生まれ年度ごとの累積接種完了率

生まれ年度	定期予防接種 緊急促進事業		キャッチアップ 接種後
1997 (H9)	70.2	→5.4%UP	75.6
1998 (H10)	69.3	→7.5%UP	76.8
1999 (H11)	48.7	→13.6%UP	62.3
2000 (H12)	2.4	→33.0%UP	35.4
2001 (H13)	1.2	→35.9%UP	37.1
2002 (H14)	0.9	→39.8%UP	40.7
2003 (H15)	2.1	→42.9%UP	45.0
2004 (H16)	4.7	→41.1%UP	45.8
2005 (H17)	28.0	→27.6%UP	55.6
2006 (H18)	27.0	→32.0%UP	59.0
2007 (H19)	33.8	→26.0%UP	59.8
2008 (H20)	54.4	→5.4%UP	59.8

HPVワクチン接種率向上のための取組

◎令和7年度の取組

- ①5月：中学1年生（リーフレット）、高校1年生（ハガキ）に個別通知
- ②9月：高校1年生（ハガキ）に個別通知
- ③11月：秋福祭（健康や福祉のイベント）にてリーフレットを配布
- ④12月：小学6年生に学校を通じてリーフレットを配布
- ⑤1月～2月：中学校の入学説明会にてリーフレットを配布
- ⑥40歳、41歳の女性を対象に健康推進課が発送している乳がん検診のお知らせにHPVワクチンの啓発文を掲載（発送はR8.4～）

带状疱疹ワクチン

令和7年度 大津市の接種率

令和7年度接種率

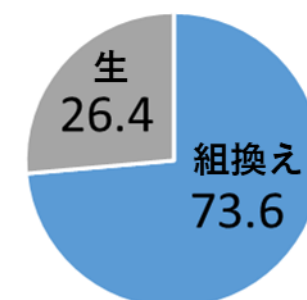
対象者数	接種者(※)	接種率
21,091	6,917	32.8%

※接種者数は組換えワクチン(1回目)と生ワクチンの接種者数の合算で算出

接種されたワクチンの種類(接種者数)

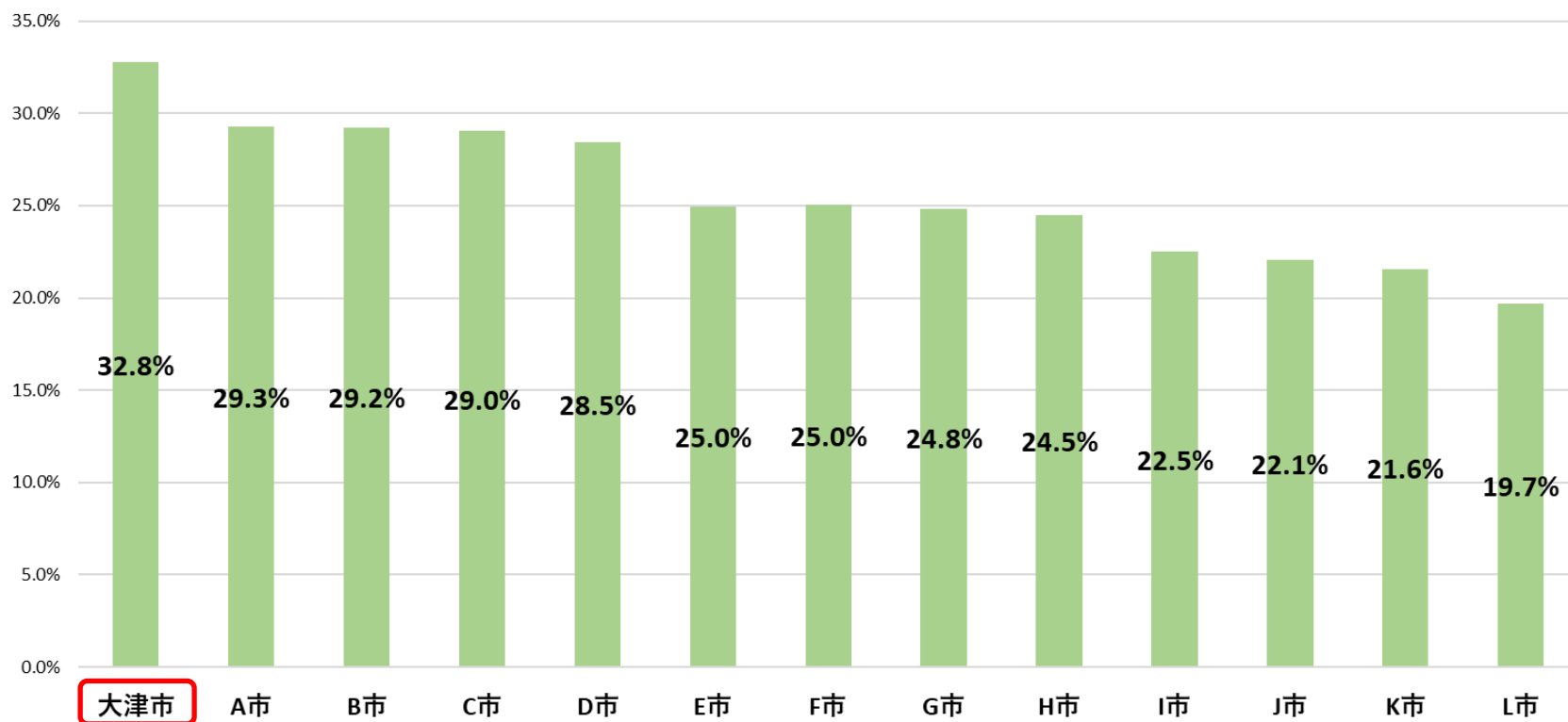
組換えワクチン (1回目)	生ワクチン	合計(人)
5,090	1,827	6,917

接種ワクチンの種類 (%)



令和7年度 近畿中核市の接種率

令和7年度 带状疱疹ワクチンの接種率（中核市）

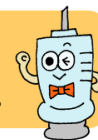


R S ウイルス ワクチン

接種勧奨について

- ①定期予防接種開始前に、予防接種事業説明会等で委託医療機関に妊婦健診等での勧奨を依頼
- ②母子手帳交付時に案内を配布
- ③妊娠8か月アンケート送付時に案内を配布

令和8年4月1日から
RSウイルスワクチンが定期予防接種になりました



RSウイルスとは

RSウイルスは呼吸器症状を引き起こすウイルスで、1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が、少なくとも1度は感染するといわれています。感染すると、発熱、鼻水、咳などの症状が出現し、初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割では咳が悪化し、重症化することがあります。

対象者

接種時点ですぐのいずれにも該当する方

①大津市民であること

②28週0日から36週6日までの妊婦

※妊娠ごとに1回接種することができます。



接種費用は
無料です

RSウイルスワクチンとは

生まれたばかり赤ちゃんは免疫機能が未熟であり、自力で十分な量の抗体をつくることができません。RSウイルスワクチンを妊娠中に接種することで、母体内で作られた抗体がお腹の中の赤ちゃんに移行し、生まれた赤ちゃんのRSウイルス感染症の発症や重症化を予防することができます。

接種のながれ

実施医療機関一覧（ホームページ参照）から医療機関を選び、直接医療機関に予約して接種を受けてください。

持ち物 母子健康手帳、現住所が分かるもの
※接種に必要な書類は医療機関にあります。

里帰り出産など、市外や県外の医療機関で接種を希望する方は事前の申請が必要です。詳細はホームページでご確認ください。



詳細はホームページへ

【お問合せ先】

大津市保健所保健予防課
〒520-0047 大津市浜大津四丁目1番1号
電話：077-526-6306
メール：otsu1443@city.otsu.lg.jp

R8.2作成

令和8年度接種数(6月分まで)

RSウイルスワクチンの接種数

4月:244件

5月:155件

6月:149件

(参考:令和7年度母子手帳交付数 2,382件)

令和7年度 予防接種についての市民への情報提供

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	ヒブ												
2	小児用肺炎球菌			●広報									
3	B型肝炎			●広報									
4	ロタ			●広報									
5	四種混合							●就学前健診で 未接種者への接 種勧奨					
6	五種混合			●広報									
7	BCG			●広報									
8	麻しん風しん		●個別通知(2期)	●広報	●未接種者への 個別通知(経過措 置) ●園を通じて通知 (2期)			●就学前健診で 未接種者への接 種勧奨(2期)				●未接種者への 個別通知(2期)	●広報 ●LINE(2期)
9	水痘			●広報									
10	日本脳炎			●広報	●学校を通じ小4 あて通知			●就学前健診で 未接種者への接 種勧奨		●園を通じて4歳 児あて通知 ●学校を通じ小6 あて通知			
11	二種混合		●個別通知	●広報	●学校を通じ小6 あて通知					●学校を通じ小6 あて通知		●未接種者への 個別通知	
12	HPV(子宮頸がん)		●個別通知 (中1、高1)	●広報			●未接種者への 個別通知(高1)		●秋福祭でリーフ レット配布	●学校を通じ小6 あて通知	●中学校入学説 明会で保護者に リーフレットを配布	●LINE	●広報 (キャッチアップ)
13	RS											●医療機関に接 種勧奨依頼	●母子手帳交付 時のリーフレットの 配布
14	高齢者インフルエンザ						●情報提供会 ●ポスター・チラシ ●LINE	●広報					
15	高齢者新型コロナ						●情報提供会 ●ポスター・チラシ ●LINE	●広報					
16	高齢者肺炎球菌	●ポスター・チラシ		●情報提供会								●未接種者への 個別通知(65歳)	
17	帯状疱疹ワクチン		●広報 ●個別通知	●情報提供会									
18	追加的風しん												
	風しん抗体検査事業												

※大津市ホームページに常時掲載

※小児に係るものは、「予防接種手帳」「新生児訪問」「乳幼児健診(予防接種ガイド)」「とも育アプリ」「子育てハンドブック大津っ子」等の中で啓発。

※高齢者に係るものは、支所をはじめとする関係課、委託医療機関、介護施設にポスター掲示及びチラシ設置依頼

※とも育アプリ登録数5,513件(R8.5.31時点)、LINE登録数(健康・福祉カテゴリー)13,029件(R8.6.30時点)

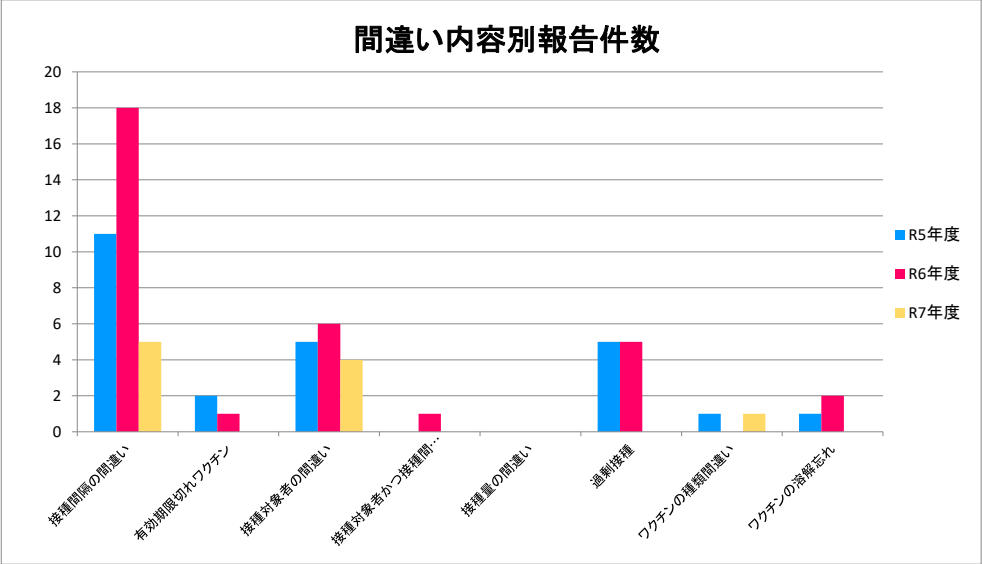
定期接種規定外接種一覧

間違いの種類	件数 ()内はR6 年度	予防接種名	間違いの内容 (赤字は重大な間違い接種)	間違いの要因
接種間隔不足	5(18)	HPV(9価)3回目	3か月以上において接種すべきを2か月で接種した	確認不足
		HPV(9価)3回目	3か月以上において接種すべきを2か月で接種した	
		五種混合3回目	20日以上において接種すべきを20日後に接種した	1日早い日程
		五種混合4回目	6か月以上において接種すべきを5か月で接種した	確認不足
		小児用肺炎球菌3回目	27日以上において接種すべきを22日後に接種した	
接種対象者間違いかつ接種間隔不足	0(1)			
接種対象者間違い (対象者以外)	4(6)	MR1期	2歳未満で接種すべきを2歳で接種した	確認不足
		MR1期	2歳未満で接種すべきを2歳で接種した	
		五種混合1回目	生後2か月以上で接種すべきを生後1か月で接種した	
		日本脳炎2期	すでに2期として接種済の方に接種した	
有効期限切れ	0(1)			
過剰接種	0(6)			
ワクチンの種類間違い	1(0)	ロタウイルス(1価)2回目	ロタテックで接種すべきをロタリックスを接種した	確認不足
ワクチンの溶解忘れ	0(2)			
対象者を誤認して接種	1(0)	水痘	水痘ワクチンを接種すべきところ、姉に接種すべき日本脳炎ワクチンを接種した	確認不足
合 計	11(34)			

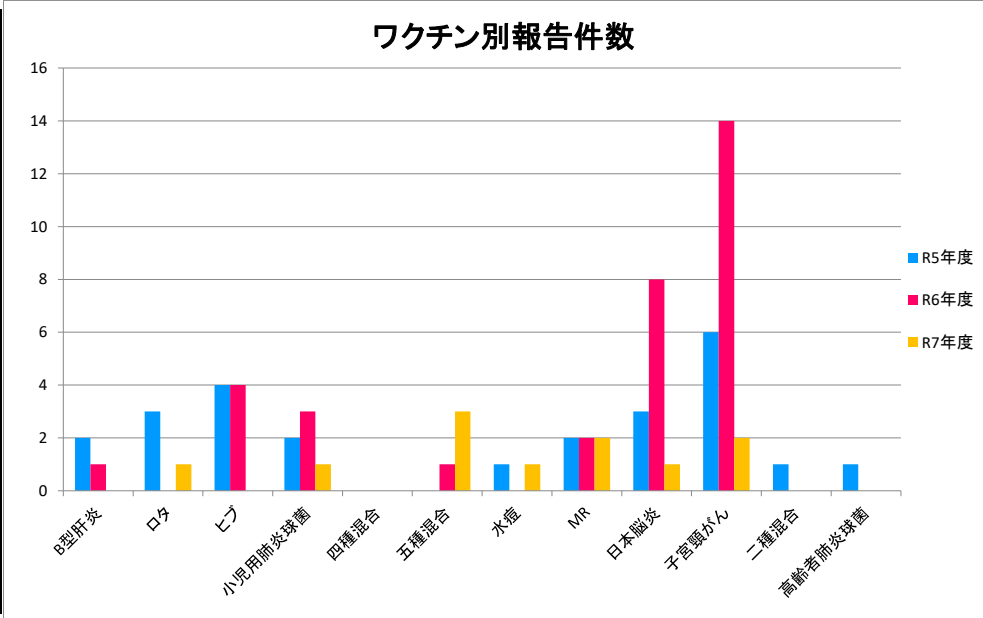
定期接種規定外接種報告(令和5年4月～令和8年3月)

資料 2

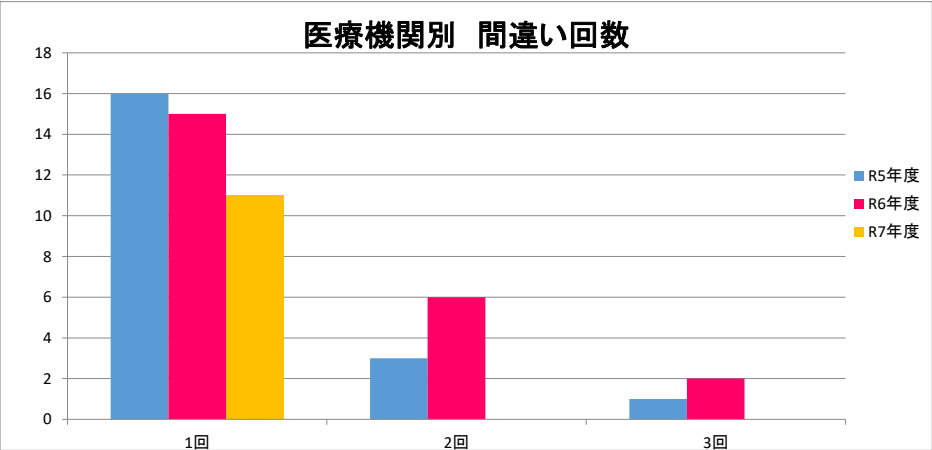
間違い内容別件数	R5年度	R6年度	R7年度
接種間隔の間違い	11	18	5
有効期限切れワクチン	2	1	0
接種対象者の間違い	5	6	4
接種対象者かつ接種間隔の間違い	0	1	0
接種量の間違い	0	0	0
過剰接種	5	5	0
ワクチンの種類間違い	1	0	1
ワクチンの溶解忘れ	1	2	0
対象者を誤認して接種	0	0	1
総計	25	33	11



ワクチンの種類	R5年度	R6年度	R7年度	接種回数
B型肝炎	2	1	0	6,583
ロタ	3	0	1	5,490
ヒブ	4	4	0	104
小児用肺炎球菌	2	3	1	8,838
四種混合	0	0	0	608
五種混合	0	1	3	8,693
水痘	1	0	1	4,307
MR	2	2	2	4,846
日本脳炎	3	8	1	10,148
子宮頸がん	6	14	2	3,834
二種混合	1	0	0	2,801
高齢者肺炎球菌	1	0	0	1,770
総計	25	33	11	58,022



医療機関別間違い回数	R5年度	R6年度	R7年度
1回	16	15	11
2回	3	6	0
3回	1	2	0
計	20	23	11



大津市造血幹細胞移植後のワクチン再接種費用助成についての認定申請実績報告

1 認定者数（人）

申請時 年代	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8 (6 月末時点)	合 計
10 歳以下		1	2	3		6
10 代	2		1			3
20 代		1				1
30 代	1					1
40 代		2			1	3
50 代		1				1
合 計	3	5	3	3	1	13

※滋賀県の「定期予防接種再接種支援事業費補助金交付」の対象者は 20 歳未満

2 周知方法

市ホームページ、広報おおつ、大津市公式 LINE、おおつ子育てアプリとも☆育で情報配信
近隣医療機関（26 か所）にチラシを送付。

	医療機関名	備考
1	大阪公立大学医学部附属病院	造血幹細胞移植拠点病院
2	大阪母子医療センター	
3	大阪国際がんセンター	
4	大阪市立総合医療センター	
5	京都府立医科大学附属病院	
6	京都大学医学部附属病院	
7	滋賀医科大学医学部附属病院	
8	大津赤十字病院	近隣の造血幹細胞移植地域拠点病院
9	市立大津市民病院	
10	為我井医院	
11	社会医療法人誠光会 淡海医療センター	
12	社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院	
13	滋賀県立総合病院	
14	公立甲賀病院	
15	甲賀市立信楽中央病院	
16	公益財団法人 豊郷病院	
17	近江八幡市立総合医療センター	
18	市立長浜病院	
19	長浜赤十字病院	
20	きとうクリニック	
21	東近江市蒲生医療センター	
22	彦根市立病院	
23	高島市民病院	
24	大津赤十字志賀病院	医療情報ネット（ナビィ）で「白血病化学療法」、「白血病放射線療法」、「骨髄移植」、「臍帯血移植」で検索条件に合致した滋賀県内の医療機関
25	独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院	
26	名古屋大学医学部附属病院	近隣の総合病院
		過去に申請のあった医療機関

造血幹細胞移植後の再接種 国の動向について

これまでの経緯

【これまでの経緯】

- ・造血幹細胞移植後の予防接種の再接種に係る議論は、平成30年と令和2年の予防接種基本方針部会において行われてきたが、具体的な方針決定には至っていなかった。
- ・令和6年度厚生労働科学研究において、最も優先すべき対象者としては、同種造血幹細胞移植後の方、最も優先度の高いワクチンとしてはMRワクチン、肺炎球菌ワクチン、水痘ワクチン、DPTと科学的に整理した。
- ・日本造血・免疫細胞療法学会のガイドラインにおいては「患者本人の免疫能の回復程度」を考慮しつつ、「予防接種によって発症の予防または症状の軽減が期待できる場合はその実施が推奨」とされている。

参考：予防接種基本方針部会ワクチン評価に関する小委員会(令和8年6月19日)

【今後の論点】

論点1 接種対象者について

- ・ 治療後に免疫担当細胞が耗尽することにより疾病への罹患頻度及び重症度が高くなる同種造血幹細胞移植後の患者を対象とするのはどうか。

論点2 用いるワクチン・接種時期について

- ・ 罹患および重症化の蓋然性の高い疾病に対し、ワクチンの有効性や安全性、薬事承認状況を踏まえ、まずは MRワクチン、肺炎球菌ワクチン、水痘ワクチン、DPTを再接種の対象とし、医師が適切と判断する時期に接種するのはどうか。

論点3 今後の対応方針について

- ・ 小委員会での内容を踏まえ、同種造血幹細胞移植後の方に対する再接種に関する議論を、引き続き基本方針部会で行うこととしてはどうか。

定期予防接種の機会を逸した者、 住民票のない者の 接種機会を確保する制度

定期予防接種の機会を逸した者

●長期療養者のための定期予防接種

長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等により、定期予防接種の機会を逸した者について、当該機会を確保する。

⇒療養の期間等を証明する医師の意見書が必要。

●特別の事情により定期予防接種の機会を逸した者のための 特例措置接種

災害、特定疾病に係るワクチンの大幅な供給不足、その他これに類する事由(虐待やネグレクト等)が発生したこと(これによりやむを得ず定期予防接種を受けることができなかった場合に限る。)の機会を逸した者に対する接種の機会を確保する。

⇒令和7年1月から実施。特別な事情があったことやその期間の証明書が必要。

●住民票のない者等に対する予防接種

特段の理由により大津市に住民票を有しない者が、本市の定期予防接種の受託医療機関において予防接種を受けられる体制を整備し、感染症予防対策の充実を図る。

⇒DV等の理由により大津市に避難しており、安全確保のために住民票の異動が困難な者、戸籍に記載が無い者、外国人登録台帳に登録されていない者等が対象。

高齢者の予防接種における 令和8年度からの変更点

令和 8 年度以降使用するワクチンが変更となりました。

令和 8 年度以降： PCV20（プレベナー20[®]）

PCV20は20種類の血清型を示す肺炎球菌をそれぞれ培養し、各型の肺炎球菌莢膜ポリサッカライドを抽出し、精製した後、キャリアタンパク質CRM197と結合させ、混合した不活化ワクチン

従来： PPSV23（ニューモバックスNP[®]）

PPSV23は、23 種類の血清型を示す肺炎球菌をそれぞれ培養し、殺菌後に莢膜ポリサッカライドを抽出、精製したものを混合した不活化ワクチン

高齢者インフルエンザワクチン

今年度から定期接種化を予定されていた高用量インフルエンザワクチンの使用は見送られることとなりました。

	ワクチンについて	定期予防接種対象者
標準量	インフルエンザウイルスを発育鶏卵で培養・精製したのち不活化し、各株のHAが15 μ g含まれるよう調整した不活化ワクチン	①接種日において65歳以上の大津市民 ②接種日において60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有し、身体障害者手帳1級を持っている大津市民
高用量 (エフルエルダ®)	インフルエンザウイルスを発育鶏卵で培養・精製したのち不活化し、各株のHAが60μg含まれるよう調整した不活化ワクチン	75歳以上の大津市民 ※75歳以上の場合、標準量か高用量のどちらで接種するかを<u>選択することができます。</u>